

「^み観・食・住」でもろもろPR事業

—No.43 毛呂山町—

【事業の目的】

「観る・食べる・住む」を切り口に町の魅力をPRし、町の認知度向上や交流人口の増加、移住定住人口の増加等を図る。

【事業の内容】

- 「観る」でもろもろPR事業
 - ・観光地や美観スポット等を紹介した町民参加型のPR動画を制作
 - ・各スポットの魅力向上（ライトアップイベントの実施、案内板の設置）
- 「食べる」でもろもろPR事業
 - ・「（仮）観光ガイド&麺マップ」の作成とスタンプラリーの実施
 - ・民間と連携して地元農産物を使用した新商品を開発
- 「住む」でもろもろPR事業
 - ・移住定住促進サイト「ちょうどいい毛呂山」の運営
 - ・空き家情報、子育て施策、移住・定住施策情報を総合的に発信

【事業年度】

平成30年度

【予算額(千円)】

5,620千円

【財源】

ふるさと創造資金（県）、一般財源（町）

【事業実施に至った背景・経緯】

「毛呂山町」には様々な名物や美観スポットが存在しますが「知る人ぞ知る」感が否めず、地名そのものの認知度がまだまだ低いと感じています。

町の名物や美観スポット、移住定住施策を様々なコンテンツを活用し広くP

Rすることで、毛呂山町の知名度向上を図り、交流人口の増加、ひいては移住定住促進につなげていきたいと考えています。

【事業のPRポイント】

「衣・食・住」になぞらえ、「観^み・食・住」という切り口で町の魅力を多角的に発信し、「毛呂山町」に触れてもらう機会を少しでも多く作りだし、露出増と擦り込み効果による認知度アップを狙います。

【事業実績・成果・今後の展開】

＜平成29年度＞

移住定住サイト「ちょうどいい毛呂山」構築

＜平成30年度＞

各種事業を実施

＜平成31年度以降＞

各コンテンツを活用し、まずは毛呂山町の認知度向上と交流人口の増加を目指す

【参考資料】

もろもろPR事業（概要）

〔 連絡先 〕

企画財政課 企画係 049（295）2112（内線322）

「観・食・住」でもろもろPR事業

～毛呂山町～

事業の趣旨

毛呂山町には様々な名物や美観スポットが存在するが、個々の名物やスポット、さらには「毛呂山町」という地名そのものの認知度がまだまだ低い。
→「観・食・住」を切り口に魅力をPRし、露出増 & 認知度アップを狙う。

「観る」でもろもろPR事業

- ・観光地や美観スポット等を紹介した町民参加型のPR動画を制作
- ・各スポットの魅力向上(ライトアップイベントの実施、案内板の設置)



町ぐるみでPR動画制作



鎌北湖・花ハス広場をライトアップ

「食べる」でもろもろPR事業

- ・「(仮)観光ガイド&麺マップ」の作成とスタンプラリーの実施
- ・民間と連携して地元農産物を使用した新商品を開発



麺マップイメージ



桂木ゆず入りのうどん

「住む」でもろもろPR事業

- ・移住定住促進サイトの運営
- ・空き家情報、子育て施策、移住・定住施策情報を総合的に発信

毛呂山町の魅力・知名度向上

- ・交流人口の増加
- ・地元農業や飲食産業の活性化
- ・人口減少幅の縮小